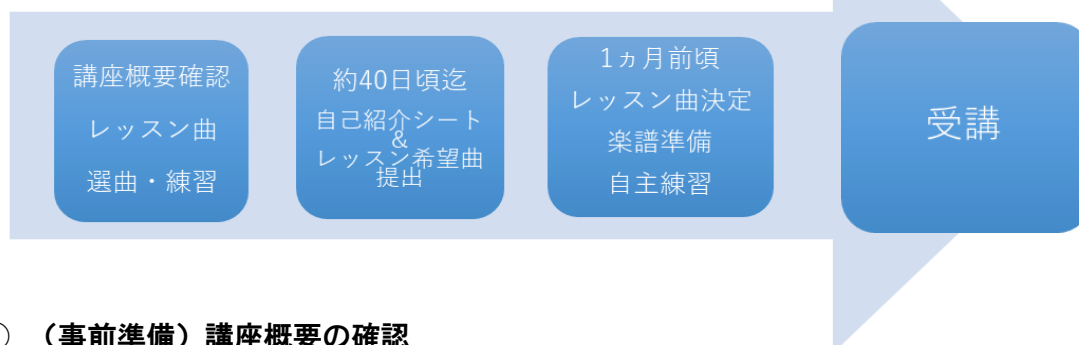


# トライアルコース（歌唱）受講ハンドブック

（株）二期会 21 管理本部

## 1. 受講までの流れについて



### ①（事前準備）講座概要の確認

同封の「受講講座概要・レッスン曲について」の書面をご確認頂き、ご自身の受講講座の内容の確認をお願いします。

予め、ご自身のレッスン曲の選曲をお願い致します。

### ②（40日前頃まで）自己紹介シート&レッスン希望曲提出用紙の記入

「受講講座概要・レッスン曲について」に記載の講座ごとの提出〆切日をご確認頂きトライアルコース担当まで提出お願い致します。

提出方法は、Eメール、郵送、もしくはFAXにてお送り下さい。

二期会窓口にお持ち頂いても結構です。

自己紹介シートとレッスン希望曲は担当講師にお渡し致します。

講座によっては、事前に講師から参考曲をご案内しております。参考曲の提示がない講座でも選曲に迷われた場合は、担当講師より参考曲をご案内することも可能ですので、トライアルコース担当までご連絡下さい。

### ③（1ヵ月前頃）レッスン曲の決定

ご提出いただいた自己紹介シートとレッスン希望曲を基に担当講師がレッスン曲を決定し、事務局よりご連絡致します。

受講日までに各自楽譜の準備と自主練習をお願い致します。

## 2. 受講当日のご案内

講座開始の15～10分前に二期会会館1階受付にお越しください。

遅刻や早退、欠席の場合は、必ず事前に事務局までご連絡をお願い致します。

### ●来館時のお願い

- ・マスクを各自で持参していただき、着用の上お越しください。
- ・手洗い・手指の消毒、検温および質問票へのご記入をお願いいたします。

・前後の講座との入替がある為、指定時間前にご入館はできません。

●スタジオ入場について

- ・手続きが終わった方から順次スタジオへお入り下さい。
- ・歌唱順と座席は事務局にて事前に指定させていただきます。
- ・スタジオ入場後は指定された座席・譜面台をご利用ください。また、座席・譜面台などを移動させることはご遠慮ください。
- ・私語は極力ご遠慮ください。

●レッスンについて

- ・状況によっては、マスク着用で歌唱いただく場合があります。当日の講師の指示に従って頂きます様お願い致します。
- ・他の受講生のレッスン聴講時などご自身が歌わないときはマスクを着用してください。
- ・歌唱時に使用する譜面台は、各自の座席に用意されたものをご利用下さい。
- ・適宜、換気・消毒を行います。受講生の皆様も円滑なレッスン進行にご協力をお願いします。
- ・演奏中の出入りはご遠慮願います。遅刻された場合は、休憩・換気中にお入りください

●終了後

- ・レッスン終了後は、換気及び除菌作業を行いますため、速やかにご退出ください。また、ロビーでの談笑やお待ち合わせなどもご遠慮ください。

3. 講座の進め方について

「魅力シリーズ」は講師による講義（座学：30分～45分程度）があります。

講義はレッスン冒頭に行う場合と、歌唱レッスンと交互に行う場合があります。

- ・歌唱レッスン中は、タイマーを使用して時間管理をいたします。
- ・歌唱レッスン時間・順番は当日講師よりご案内致します。（概ね20分～25分以内）
- ・レッスン前に発声練習の時間はありません。  
（各自の持ち時間の中で声楽講師に発声をお願いすることは可能です。）
- ・その他講座中は担当講師の指示に従って下さい。

4. 楽譜について

●受講される方は、ご本人・講師・ピアニスト用、合計3部のご用意をお願い致します。

万が一お忘れの方は、1階入り口のコピー機（有料）または近くのコンビニ等でコピーして下さい。

授業開始前に、講師とピアニストに各1部お渡しください。

●楽譜の準備について

・楽譜は各自購入準備が基本です。

※基本的な楽譜は二期会会館内にも揃っていますので、ご希望の場合は事前に連絡頂ければ閲覧も可能です。ただし、二期会会館内の楽譜は、著作権法に基づきコピーできません。コンコーネ（エチュード）50番、イタリア古典歌曲集（中声用）1・2、一般的なオペラ

のヴォーカルスコアなどが常備されています。

※新国立劇場5階の情報閲覧室、東京文化会館4階の音楽資料室でも楽譜の閲覧が可能です。

新型コロナウイルス感染防止に伴い、開館時間や休館日等が通常と異なる場合があります。

ホームページなどで事前に確認の上ご利用ください。

・オペラアリアについて

アリア集よりも、オペラのヴォーカルスコアから抜粋したほうがよい場合があります（アリア集は伴奏がカットやアレンジで変わっていることがあるため）。オペラ・スコアは、作品によって慣例で使う出版社が決まっていることもあるので、講師もしくはピアニストにご確認ください。最終頁に、名前だけでも知っておくとよい楽譜の出版社名を挙げています。また、アリア集が絶対にNGということではありません。

・製本方法は最終ページに記載しておりますのでご参照ください。

#### 4. ご注意

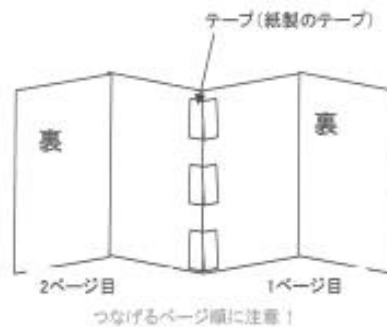
- ・ご自身のレッスンを録音・録画する場合、必ず講師から許可を得てください。他の受講生のレッスンの録音・録画はご遠慮ください。

講義の内容を、動画サイトやブログ・SNS等で公開することはお控えください。

- ・二期会21にて資料用としてレッスン中の画像・動画を撮影させて頂く場合があります。
- ・円滑な講座・レッスン運営にご協力ください。
- ・個人情報の扱いその他ご注意については、トライアルコース受講規約を参照下さい。

## <参考>

### ◆コピー譜の作り方



- ★講師用・ピアニスト用(と自分用)に、同じ楽譜(コピー可)を用意します。
- ★コピーはB4もしくはA3でとります。B4のオペラスコアをA3でコピーする場合、110%くらいの拡大にすると、ちょうど良いサイズに収まります。
- ★楽譜が複数ページにわたる場合、紙面が重ならないようにつなげて、コピーの裏側をテープで留めます。
- ★テープはできる限り、セロハンテープではなく、紙テープ(ドラッグストアなどで販売されています)を使用してください。
- ★3枚以上の場合も同様です。横に長くつなげていき、合唱の楽譜で作るような、本スタイルの製本はしません。  
(発表会の際は、このように作成した楽譜に、曲名とお名前をご記入のうえご提出ください。)

### ◆声楽用楽譜の主な出版社

#### ♪イタリア古典歌曲集

中声用・高声用があります。出版社は全音楽譜出版社・教育芸術社・音楽之友社など様々です。選曲や調性が異なっている場合もあります。



#### ♪アリア集、歌曲集

全音楽譜出版社・音楽之友社・ドレミ楽譜出版社・春秋社など、多くの出版社から出版されています。原語にフリガナの無い楽譜をおすすめします。



#### ♪モーツァルトのオペラ・ヴォカルスコア

ベーレンライター版(青い表紙)、ベータース版(薄いグリーンの表紙)があります。最近よく使用されるのはベーレンライター版ですが、ピアノ伴奏はベータース版を使用することがあるので、どちらを使用するか、講師にご確認ください。



#### ♪イタリアオペラのヴォカルスコア

ドニゼッティ、ペツリーニ、ロッシーニ、プッチーニ、ヴェルディなど、主なイタリアオペラはリコルディ社の楽譜を使用するのが一般的です。

